



西脇ロータリークラブ 2680 地区

2024-2025 週報



No.23 第2845回 令和7年1月27日

今週の歌:我等の生業

プログラム

「卓話」

(株)ozawa 保育事業部 統括マネージャー 前田伸二氏
みずほ証券(株)西脇支店長(元会員) 中川良太氏

会長 園田 純也 幹事 蘆田 裕三
例会日 月曜日 12:30-13:30
例会場 西脇ロイヤルホテル 2F
Tel: 0795(23)2000
事務局 西脇商工会議所内
〒677-0015 西脇市西脇 990
Tel: 0795(22)3901 Fax: 0795(22)8739

園田会長のテーマ

「夢の力 Power of Dreams」 ~ポジティブな発想でアクティブに行動! Being Positive leads to Active~

表彰

○来住泰幸会員
マルチプルフェロー



1月20日(月) 第2844 回例会記録

◎出席・・・会員数 43 名 出席 32 名 MU 6 名
(出席免除会員 5 名・休会 1 名)

会長の時間

皆さん こんにちは。1月17日「1.17のつどい、阪神・淡路大震災30年の追悼式典」が、兵庫県公館にて天皇・皇后両陛下のご臨席のもと執り行われ、復興への業界関係者ということで参列させて頂きましたのでその時のお話をしたいと思います。知事は式辞の中で、「兵庫県では、これまでの震災を風化させないという決意のもと「忘れない」「伝える」「生かす」「備える」の4つの柱に基づく取り組みを進めてきましたが、この30年を迎えるにあたりもう一つ「繋ぐ」という柱を加えました。この「繋ぐ」には、震災後に生まれた若い世代にも参画してもらいながら、経験や教訓を未来に繋いでいかなければならないとの考えからです。「薄れない記憶はない。つぐべき決意がある」この度の30年事業に際して一般の方からの応募の中から選ばれたキャッチフレーズです。大阪・関西万博の期間中に開催する創造的復興サミットなどあらゆる機会を通じて、阪神・淡路大震災の経験や教訓を次世代に繋いでまいります。」と言われておりました。



天皇陛下のおことばでは「犠牲になられた6,400余名の方々に深く哀悼の意を表します。現在の復興した美しい街並みを目の当たりにし、これまでの皆さんの努力に敬意を表するとともに、復興にご尽力された多くのボランティアや、多くの支援と協力にも感謝の意を表したいと思います。兵庫県では、震災を経験していない若者たちが震災について自主的に学び、考え、自分たちの言葉で発信し、次世代へ繋いでいこうという活動に取り組んでいると聞き、心強く思います。これからも震災の経験と教訓を基に皆が助け合いながら安全で安心な地域づくりが進められ、次の世代へと引き継がれていくことを期待しています。」とおことばでした。その後、子供達の「しあわせ運べるように」の合唱を聞いて思わず涙しました。

皆さん、30年前のことを思い出してみてください。私の記憶は、発災当日、母は垂水の叔母さん宅に宿泊して居て被災しました。幸いにも大きな被害もなく、家に帰りたので、直ぐに迎えに来てほしいと連絡があり、直ぐに車に乗って175号線を南下したのですが、神出を過ぎ視界が広がった辺りから東方向に、テレビで見た、火災の発生による大きな黒煙が上がっている光景がはっきりと見え、道も大渋滞して、裏道々々を抜けて何とか4時間ほどで到着し、母と叔母を西脇へ連れて帰ってきたことや、西脇市からの救援物資を長田地区へ届けた時に、災害時の被災者の方々の行動を見て助け合いの精神、人と人の絆の大切さを切に感じ取ることが出来たこと等を思い出しました。今回式典に参列し、改めて私のロータリーライフにおいても、いろんな場面で人と人との繋がりや絆を、大切に育んでいきたいと思った次第です。

幹事報告

(来 信)

- 地区事務所より、
 - ・「令和6年能登半島豪雨災害」支援協力のお礼
 - ・RLI パートII開催のご案内
2月11日(火・祝)9:30～ 於:アリエひめじ
 - ・行動計画委員会主催「出前セミナー」のご案内
2月26日(水) 16:00～ 於:加古川PH
 - ・2025-26年度クラブ参加資格認定
 - ・地区補助金プロジェクト見学訪問のご案内
(宝塚RC)「子どもたちが楽しむクラシックコンサート」
2月11日(火・祝)

○米山記念奨学会より、ハイライトよねやま

(報 告)

・2/1(土)IMでの「わがクラブの自慢話」についてのアンケート調査の回答をすでに頂いている方もございますが、まだご回答いただいていない方も多数おられますので、再度ご協力をお願いをいたします。

ニコニコ箱

城 守ガバナーエレクト

本日はよろしくお願ひ致します。

- 藤原(悦)会員 R 情報委員長賞を頂きました。
- 井村会員 新年例会で出席委員長賞が当りました
- 和田会員 新年例会で米山委員長を頂きました。
- 高瀬(英)会員 城エレクト、お忙しい中ご訪問ありがとうございます。卓話楽しみにしています。
- 来住(泰)会員 クラブ管理運営委員長賞、ありがとうございました。
- 伊達会員 新年例会で前会長賞を頂きました。
- 大西会員 新年例会で国際奉仕委員賞頂きました
- 矢納会員 新年例会で青少年奉仕委員長賞が当たりました。ありがとうございました。
- 高瀬(幸)会員 城ガバナーエレクト様、本日は大変お忙しいところ、西脇へ来て頂き、ありがとうございます。
- 村上会員 新年例会でプログラム委員長賞が当たりました。ありがとうございます。そして、早退します。すいません。
- 蘆田会員 新年例会で会長賞を頂きました。ありがとうございます。
- 有田会員 SAA 賞ありがとうございました。感動しました。
- 戸田会員 新年例会で幹事賞頂きました。ありがとうございました。
- 藤原(都)会員 新年例会ありがとうございました。井上会員、奥様によろしくお伝え下さい

- 藤井(英)会員 新年例会で酒以外のものを頂きました。ありがとうございました。
- 後藤(淳)会員 インフルエンザで新年例会を欠席し、申し訳ございませんでした。
- 數原会員 新年例会では、理事・委員長・PGの皆様、賞品提供有難うございました。私はPG賞を頂きました。
- 山口事務局 新年例会でR財団委員長が当たりました。ありがとうございました。

※本日のニコニコ 45,000 円

※本年度累計額 (1/20 現在) 1,213,053 円

🌸 本日の花: カーネーション

プログラム

◎RI第 2680 地区

ガバナーエレクト

城 守 氏

1. 国際ロータリーの現況
2. 3年間の目標
3-Year Rolling Goals とは
3. 世界ポリオデーに向けて



国際ロータリーの現況について



会員数の減少 世界 1,189,271人 → 1,137,992人 日本 87,873人 → 82,019人	クラブ数 世界 35,875クラブ → 36,488クラブ 日本 2,252クラブ → 2,194クラブ
---	---

世界 会員数 1,189,271 → 1,137,992 = 51,279 減少
 クラブ数 35,875 → 36,488 = 613 増加

日本 会員数 87,873 → 82,019 = 5,854 減少
 クラブ数 2,252 → 2,194 = 58 減少

※ドイツ、イタリアは増加、米国・RIBI・ゾーン8は減少

人口1万人当たり会員数

日本は6.52人に減少、韓国11.96人 台湾15.16人 ドイツ7.01人 米国8.12人



ジョン・ヒューコ氏
国際ロータリー事務総長兼最高経営責任者
(2024年1月8日)

- 過去5年間で20%の地区が新クラブを設立していない
- 新会員のうち10%以上が入会1年以内で退会している
- ここ数年、年間15万人が入会しているが、同数が退会している
- 中核的価値は変えずにそれ以外は、従来の慣習を止め、より良いものに変えることも必要である

- 親睦 (Fellowship)
- 高潔性 (Integrity)
- 多様性 (Diversity)
- 奉仕 (Service)
- リーダーシップ (Leadership)

新クラブの設立や会員体験の向上が重要であると強調!

ロータリーの成長には革新が不可欠であり、新しい方法を模索することを求めている。

20242026年RI会長 テーマ
「THE MAGIC OF ROTARY」 ～ロータリーのマジック～



テーマカラーのオレンジは変化を、ブルーは知性や信頼を表す。この組み合わせは、自分自身を変え、世界を変えながら共に前進したいという熱い思いを表している。



ステファニー・アーチーク
マクマリー・ロータリークラブ
米国ペンシルバニア州

- ＜ステファニー会長イニシアチブ＞
1. 最優先課題は会員増強を図る**行動計画を推進**すること
 - 3-Year Rolling Target / Plan (3年間の目標と計画)
 2. **ロータリーのマジック〜クラブでの体験を魅力的なものとする**
 - ロータリーの行動計画、ロータリーの強さを維持するため
 3. 積極的な**平和**を通じて分断された世界を癒やすこと
 - 4つのテストの重要性、ピースボール (平和の塔) プロジェクトの推進
 4. **継続性**
 - 前任者や後任者と協力し、クラブが取組んで来たことやクラブに報いていることに目を向ける

行動計画の推進

2019年から5年間
ビジョン声明と4つの戦略的優先事項

2023年10月の理事会にて
2024-25年度から**クラブ、地区、ゾーンレベルの3年間の段階的なターゲットと、3年間の段階的な地域計画を設定するプロセスを承認した。**



- ～3年間のグローバルトライアルを承認し、以下の4点を実施する
1. 2024年7月1日から、ゾーン、地区、およびクラブに対する**3年間の目標と3年間のローリングリージョナルプラン**を実施
 2. **Rotary Club Central**をマルチヤーターゲットダッシュボードとして刷新し、組織的に目標を整える (2024年10月ごろ？最低6つの目標入力) 3
 3. 上記をサポートするためのリソースと学習プログラムを開発する
 4. プログラムの**評価は2027年から2028年**にかけて行う
- 地域毎アクションプランチャンピオン (行動計画推進リーダー) の選定**

POLIO根絶

ロータリーの最優先事項です



世界ポリオ根絶推進活動
Global Polio Eradication Initiative

世界ポリオ根絶推進計画は、国際ロータリー、世界保健機関(WHO)、米国疾病予防管理センター(CDC)、国連児童基金(ユニセフ)、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、Gavi(Global Alliance for Vaccines and Immunization) ワクチンと予防接種のための世界同盟)の6団体が主要パートナーとともに各国政府が主導する官民パートナーシップです。その目的は、世界中でポリオを根絶することです。

我々 (RI)は何を達成しようとしているのでしょうか？



継続性
Continuity

3年間の目標を設定し、通常の1年間の焦点にとどまらないようにします。



シンプルさと整合性
Simplicity & Alignment

シンプルで明確な**目標設定**と**達成までの検証**、そしてロータリーの優先事項への**整合性**をとることで今まで以上の成果が期待できます。



地域適応力
Regional Adaptability

クラブがその**地域に適した目標**を設定することで地域での存在価値を高めます。

アクションプラン・チャンピオン (行動計画推進リーダー)
4つの戦略的優先事項 (行動計画) の推進役



第1地域 第2520地区 菅原裕典 PDG



第2地域 第2600地区 桑澤一郎 PDG



第3地域 第2720地区 現川昭一 PDG

より大きなインパクトをもたらす

参加者の基盤を広げる

参加者の積極的なかかわりを促す

適応力を高める



www.japanrotary.club



今後のプログラム

2月 3日(月) 担当：出席委員会
2月 17日(月) 担当：青少年奉仕委員会

2月 10日(月) 休会
2月 24日(月) 休会